【支部総会報告】

2023 年度学友会京都支部 支部総会報告・意見交換会報告

八木允人(短17回生)

2024年1月20日(土)に島津製作所本社にて学友会京都支部総会が開催されました。

昨年はウェビナーを用いた Web 開催でしたが、今年は 2020 年度以来、4 年ぶりに対面での開催となりました。多くの参加者の方が「やはり学友会は顔を合わせての会が良いね」と話されていたのがとても印象的であり、歴史ある学友会の会員相互の絆・繋がりの深さを感じました。

総会の部では、玉木長良学長、黒田大悟学友会副会長(短3回生)、及び近畿各支部長よりご挨拶を賜りました。 また鈴木英文事務局長から大学の近況報告を賜りました。

講演の部ではメーカーから1題、卒業生から1題ありました。まず、メーカー講演は、島津製作所医用グローバルマーケティング部 奥野智晴氏から「一般撮影装置/ポータブル装置の最新動向」と題して、X 線装置に関する新技術について詳細に解説していただきました。技師の負担を減らす技術や AI 技術を搭載した新しいソフトウェアが印象的でした。次に卒業生講演では、長谷川 亮介氏(短14回生)から「自由呼吸下でできるダイナミック MRI〜当院で使用可能になった新撮像技術〜」と題して、MRI の新技術 GRASP について臨床画像とともに解説いただきました。活発な質疑応答が印象的であり、対面開催の良さを感じました。

講演終了後、展示ブース見学を設けました。見学では島津製作所の新技術に触れながら、「乳房、脳専用 PET 装置(BresTome)の画質が綺麗」などメーカーと技師との活発な意見交換がされており、島津学園ならではの繋がりを感じることができました。4年ぶりの意見交換会は、西谷源展氏(44回生)の乾杯のご発声で始まりました。会場には終始明るい声が響き、参加者の皆様が笑顔で久しぶりの交流を楽しまれていました。新入会員の紹介では、会場からも声援があがり、全体が温かい空気に包まれながら、会は盛会裏に終了しました。参加いただきました皆様に心より御礼申し上げます。来年度、より多くの会員様とお会いできるよう京都支部役員一丸となり進めてまいりますので、是非ご参加ください!

末筆ながら、開催にあたり株式会社 島津製作所京都支店の皆様にご尽力賜りましたことを感謝申し上げます。



以上